別図第二号（第36条の２第１項第２号関係）

［１　略］

［削る］

２　［略］

３　第12条第６項第２号に規定する船舶地球局の無線設備を使用するもの

ポートのバージョン	遭難の種別	固定時間	通報の型式	遭難の位置	通報に係る事項（注１）	識別表示	遭難の時間	信頼性に関する符号	誤り検定符号

注１　船舶の進路等をコード化したものであること。

別図第八号（第36条の２第２項第２号関係）

［削る］

１　［略］

２　第12条第６項第２号に規定する船舶地球局の無線設備を使用するもの

サービスコード（注１）	識別表示（注２）	通信先の値（注３）	優先度コード（注４）	通報の本文（注５）	停止符号	誤り検定符号

注１　安全通報のクラスを内容とすること。

注２　海上移動業務別コードであること。

注３　救助調整本部のシヨートコードであること。

注４　緊急通信である旨を内容とすること。

注５　通報の内容を含むこと。

別図第二号（第36条の２第１項第２号関係）

［１　同左］

２　インマルサットM型を使用するもの

同期符号	呼出しの種類（注１）	自局の識別表示	相手局の識別表示	遭難の位置（注２）	通報の型式（注３）	誤り検定符号

注１　「00100001」であること。

注２　空中線の仰角及び方位角をコード化したものであること。

注３　引き続いて行う通報の型式等をコード化したものであること。

３　［同左］

［新設］

別図第八号（第36条の２第２項第２号関係）

１　インマルサットM型を使用するもの

同期符号	呼出しの種類（注１）	自局の識別表示	相手局の識別表示	自局の位置（注２）	通報の優先度（注３）	自局の位置（注４）	通報の型式（注５）	誤り検定符号

注１　「11000001」であること。

注２　空中線の仰角の範囲をコード化したものであること。

注３　「01」であること。

注４　空中線の方位角の範囲をコード化したものであること。

注５　引き続いて行う通報の型式等をコード化したものであること。

２　［同左］

［新設］

備考　表中の［　］の記載及び対象規定の二重傍線を付した標記部分を除く全体に付した傍線は注記である。